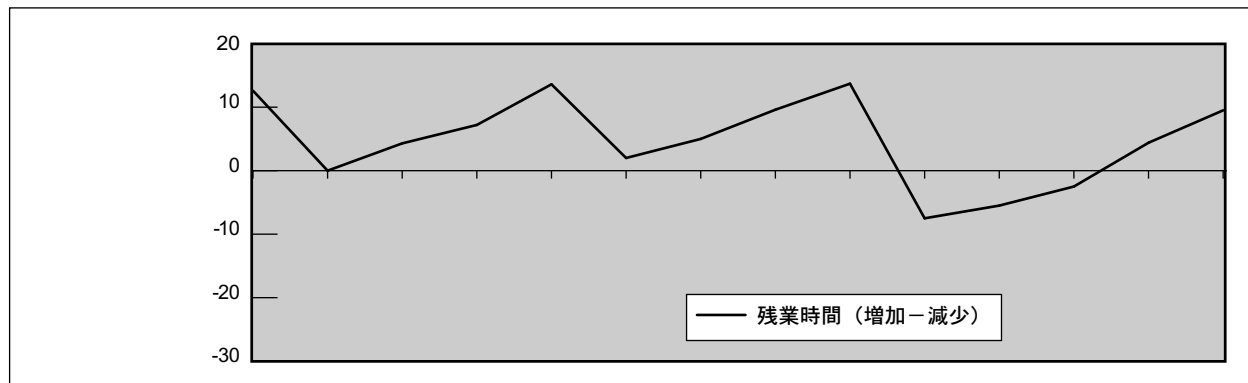


VIII. 労務事情

残業時間

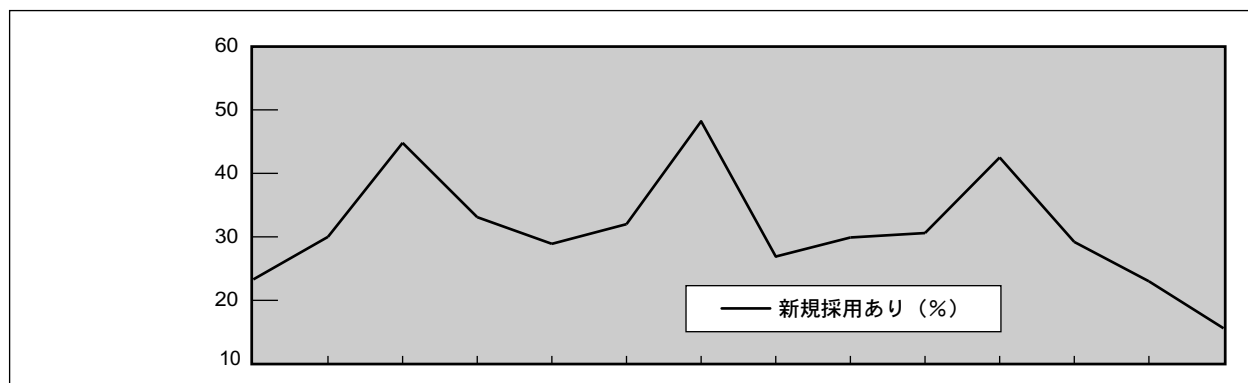
種別	(%)														見込	予測			
	16年					17年					18年				19年				20年
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月					
増加	25.4	20.2	19.6	19.1	24.6	19.5	19.4	17.2	22.5	15.6	14.0	15.1	19.6	10.5					
横ばい	61.7	59.7	65.0	69.1	64.3	63.1	66.2	75.3	68.7	61.3	66.6	67.2	65.2	69.5					
減少	12.8	20.2	15.3	11.8	11.0	17.4	14.4	7.5	8.8	23.1	19.5	17.7	15.2	20.0					
D.I.	12.6	0.0	4.3	7.2	13.6	2.0	5.0	9.6	13.7	-7.5	-5.5	-2.5	4.4	9.5					



- (1) 残業時間（増加-減少）D.I.19年1~3月期から、マイナスポイントとなり残業時間は減少している。しかし、マイナスポイントは低下してきており、残業時間は増加傾向にある。

新規採用実績(採用あり：%) ※常用・臨時合算

種別	(%)														見込	予測			
	16年					17年					18年				19年				20年
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月					
全産業	23.3	30.0	44.8	33.1	28.9	32.0	48.2	26.9	29.9	30.6	42.5	29.2	23.0	15.6					
(うち製造業)	25.6	29.7	48.2	32.5	29.3	35.5	44.5	25.9	29.9	28.1	41.6	25.4	22.9	14.8					
(うち非製造業)	21.1	30.1	41.7	33.6	28.5	28.7	51.5	27.8	30.0	32.7	43.3	32.5	23.1	16.3					



- (2) 新規採用集計は、常用雇用・臨時雇用合算で集計している。集計を見ると、全産業について7~9月期に29.2%の企業が採用を行っている。前年同期より2.3ポイント上昇している。